

## NY マーケットレポート (2016 年 11 月 10 日)

NY 市場では、米大統領選で勝利したトランプ氏の大規模減税を柱とした政策で、米国の経済成長が加速するとの期待感が引き続き材料視され、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。特に、ドル/円は、106.96 まで上昇し、7 月 21 日以来の高値を付ける動きとなった。その後は、利益確定の動きや、欧州株が下落に転じたこともあり、ドル円・クロス円は軟調な動きとなる場面もあった。しかし、米ダウ平均株価が 8 月に付けた最高値を更新する動きとなったことや、米債券利回りの上昇が続いたことから、再び堅調な動きとなった。

### 2016年11月10日 (木)

| TOKYO   | 終値     | 高値     | 安値     |
|---------|--------|--------|--------|
| USD/JPY | 105.64 | 105.97 | 104.98 |
| EUR/JPY | 115.45 | 115.68 | 114.98 |
| GBP/JPY | 131.36 | 131.65 | 130.32 |
| AUD/JPY | 81.22  | 81.26  | 80.41  |
| EUR/USD | 1.0929 | 1.0954 | 1.0909 |

| LONDON  | 高値     | 安値     |
|---------|--------|--------|
| USD/JPY | 106.95 | 105.50 |
| EUR/JPY | 116.57 | 115.34 |
| GBP/JPY | 132.96 | 131.23 |
| AUD/JPY | 82.45  | 81.16  |
| EUR/USD | 1.0947 | 1.0886 |

\*東京クローズ～NYオープンまでの高安

| NEW YORK | 終値     | 高値     | 安値     |
|----------|--------|--------|--------|
| USD/JPY  | 106.89 | 106.96 | 106.26 |
| EUR/JPY  | 116.40 | 116.50 | 115.78 |
| GBP/JPY  | 134.08 | 134.34 | 132.36 |
| AUD/JPY  | 81.28  | 81.58  | 80.53  |
| NZD/JPY  | 77.04  | 77.17  | 76.47  |
| EUR/USD  | 1.0892 | 1.0908 | 1.0865 |
| AUD/USD  | 0.7606 | 0.7645 | 0.7569 |

| 米主要株価       | 終値       | 前日比      |
|-------------|----------|----------|
| 米ダウ平均       | 18807.88 | +218.19  |
| S&P500      | 2167.48  | +4.22    |
| NASDAQ      | 5208.80  | -42.28   |
| 日経225 (CME) | 17495    | +280     |
| トロント総合      | 14744.25 | -15.66   |
| ボルサ指数       | 45224.38 | -2166.28 |
| ボベスパ指数      | 61200.96 | -2057.31 |

#### 11/11 経済指標スケジュール

08:50 【日本】10月国内企業物価指数  
 13:30 【日本】9月第三次産業活動指数  
 16:00 【ドイツ】10月消費者物価指数  
 16:00 【ドイツ】10月卸売物価指数  
 16:00 【トルコ】9月経常収支  
 17:30 【香港】3Q GDP  
 18:30 【英国】9月建設支出  
 23:00 【メキシコ】9月鉱工業生産  
 23:00 【メキシコ】9月製造業生産  
 00:00 【米国】11月ミンガン大学消費者信頼感指数

| コモディティ  | 終値      | 前日比   |
|---------|---------|-------|
| NY GOLD | 1266.40 | -7.10 |
| NY 原油   | 44.66   | -0.61 |
| CME コーン | 343.50  | +2.75 |
| CBOT 大豆 | 998.00  | +7.00 |

| 米国債利回り | 本日     | 前日     |
|--------|--------|--------|
| 2年債    | 0.919% | 0.890% |
| 3年債    | 1.167% | 1.114% |
| 5年債    | 1.550% | 1.471% |
| 7年債    | 1.909% | 1.819% |
| 10年債   | 2.140% | 2.057% |
| 30年債   | 2.948% | 2.846% |

|         |        |        |
|---------|--------|--------|
| ドイツ10年債 | 0.274% | 0.203% |
| 英国 10年債 | 1.342% | 1.257% |

#### 11/11 主要会議・講演・その他予定

- ・フィッシャーFRB副議長 講演
- ・米国市場の一部休場 (ベテランズ・デー)

## NY 市場レポート

22 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

米新規失業保険申請件数 25.4 万件（予想 26.0 万件・前回 26.5 万件）

米失業保険継続受給者数 204.1 万人（予想 202.5 万人・前回 202.3 万人）

前回発表の 202.6 万人から 202.3 万人に修正



## 経済指標データ

### 《新規失業保険申請件数・継続受給者数》

|          | 申請件数    | ・ | 前週比     | ・ | 4 週移動平均 | ・ | 受給者数      | ・ | 受給者比率 |
|----------|---------|---|---------|---|---------|---|-----------|---|-------|
| 16/11/05 | 254,000 | ・ | -11,000 | ・ | 259,750 | ・ | *****     | ・ | ***** |
| 16/10/29 | 265,000 | ・ | +6,000  | ・ | 258,000 | ・ | 2,041,000 | ・ | 1.5%  |
| 16/10/22 | 259,000 | ・ | -2,000  | ・ | 253,250 | ・ | 2,023,000 | ・ | 1.5%  |
| 16/10/15 | 261,000 | ・ | +14,000 | ・ | 252,000 | ・ | 2,040,000 | ・ | 1.5%  |
| 16/10/08 | 247,000 | ・ | +1,000  | ・ | 249,500 | ・ | 2,054,000 | ・ | 1.5%  |
| 16/10/01 | 246,000 | ・ | -8,000  | ・ | 252,750 | ・ | 2,050,000 | ・ | 1.5%  |
| 16/09/24 | 254,000 | ・ | +3,000  | ・ | 256,000 | ・ | 2,062,000 | ・ | 1.5%  |
| 16/09/17 | 251,000 | ・ | -9,000  | ・ | 258,250 | ・ | 2,064,000 | ・ | 1.5%  |
| 16/09/10 | 260,000 | ・ | +1,000  | ・ | 260,750 | ・ | 2,108,000 | ・ | 1.5%  |
| 16/09/03 | 259,000 | ・ | -4,000  | ・ | 261,250 | ・ | 2,149,000 | ・ | 1.6%  |

受給者数は集計が1週間遅れる

米失業保険申請件数は、前週比-1.1万件的25.4万件となり、2週ぶりに減少した。節目となる30万件を88週連続で下回っており、1970年以来の連続記録。申請件数の4週移動平均は、前週比+1750件の25万9750件。また、集計が1週間遅れる失業保険継続受給者数は、前週比+1.8万人の204.1万人となり、3週間ぶりに増加。受給者数の4週移動平均は、前週比-2250人の203万9500人。2000年7月1日までの週以来の低水準となった。受給者比率は、前週比から変わらずの1.5%。

22:30

### 《経済指標の結果》

9月カナダ新築住宅価格指数（前月比） 0.2%（予想 0.2%・前回 0.2%）

9月カナダ新築住宅価格指数（前年比） 2.8%（予想 2.8%・前回 2.7%）



出所：Bloomberg

### 《NY原油 ポイント》

IEA（国際エネルギー機関）が発表した石油月報で、OPEC（石油輸出国機構）が原油の減産を実行できなかった場合、2017年も供給過剰が続く、価格が再び下落基調になる恐れがあると指摘した。2016年に減少する見通しのOPEC非加盟国の生産高が、2017年は増加に転じるとも予測した。OPECは9月の臨時総会で加盟14カ国の生産高を日量3250万-3300万バレルに引き下げることで合意。現在は加盟国の生産枠を協議しており、11月30日の定時総会で正式決定を目指している。



23：20

《 要人発言 》

ブラード・セントルイス連銀総裁

- ・「生産性の低下が成長を抑制している」
- ・「政策金利は異例の低さが続く見通し」
- ・「選挙後のボラティリティは、問題のある水準ではない」
- ・「次のリセッションに備えた計画策定が大事」

0：00

《 経済指標の結果 》

3Q 米住宅ローン延滞率 4.52% (前回 4.66%)





2 : 50

オバマ大統領とトランプ氏の会談は1時間半以上続いた

オバマ大統領

- ・「トランプ氏が成功すれば、米国は成功する」
- ・「トランプ氏との会話は有意義だった」

3 : 00

《米財務省 30 年債入札》

最高落札利回り・・・2.902%（前回 2.470%）  
 最低落札利回り・・・2.688%（前回 2.300%）  
 最高利回り落札比率・・・35.56%（前回 48.90%）  
 応札倍率・・・2.11 倍（前回 2.44 倍）

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、米大統領選で勝利したトランプ氏の経済対策への期待で買いが先行したが、その後は利益確定の売りに押され、主要株価はマイナス圏まで下落した。



出所：Bloomberg

3 : 15

《 要人発言 》

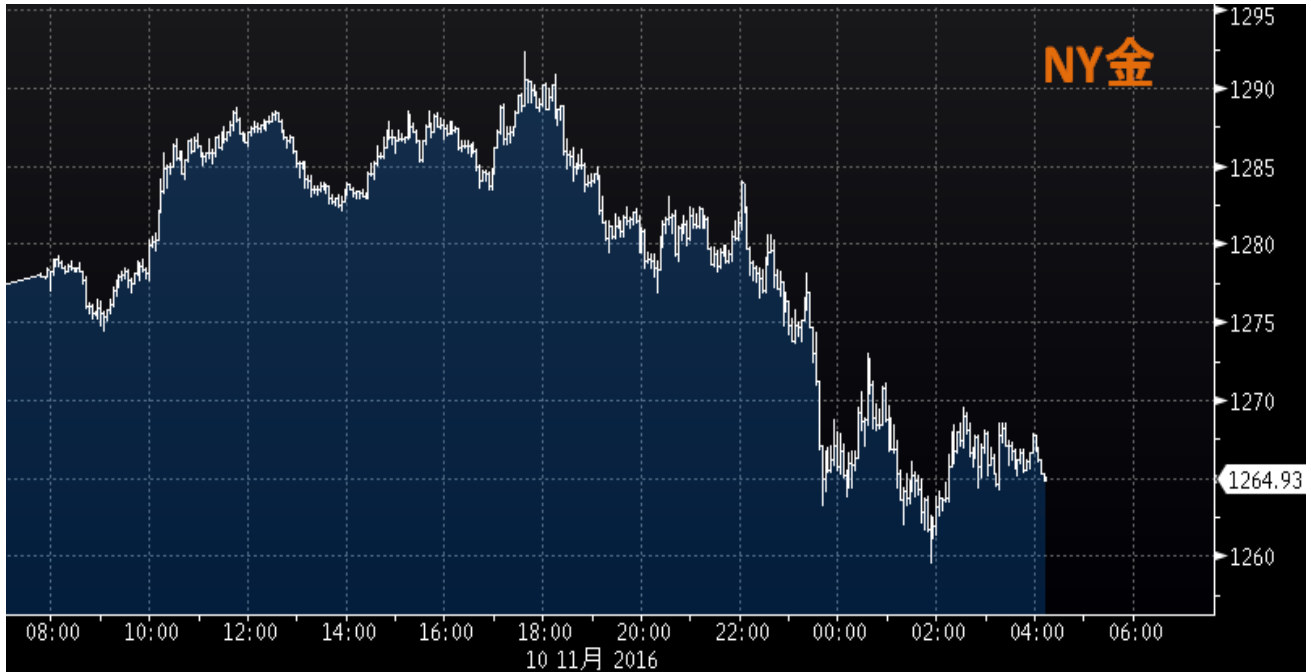
ラッカー・リッチモンド連銀総裁

- ・「中央銀行は無党派だ」
- ・「FRB の独立性はより良い金融政策を可能にする」
- ・「インフレは当局目指す 2%にかなり近い」
- ・「利上げの論拠は比較的強い」

＜ NY 金市場 ＞

NY 金は、中心限月が前日比 7.10 ドル安の 1 オンス＝1266.40 ドルで取引を終了した。

NY 金は、ドルが主要通貨に対して上昇し、ドルの代替資産とされる金の売りが先行した。また、米大統領選に勝利したトランプ氏の経済対策への期待感を背景に投資家がリスク志向を強めたことも影響し、軟調な動きが続いた。

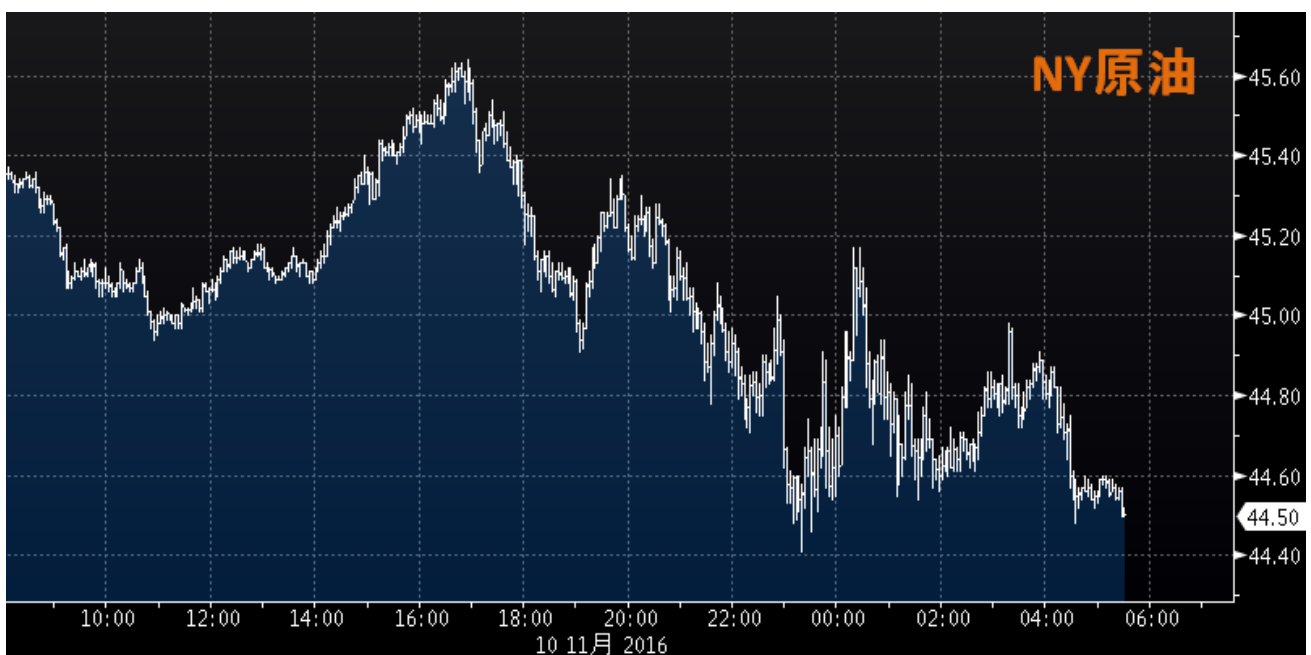


出所：Bloomberg

＜ NY 原油市場 ＞

NY 原油は、中心限月が前日比 0.61 ドル安の 1 バレル＝44.66 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、IEA（国際エネルギー機関）が月報で、OPEC 加盟国の 10 月の原油生産量が増加したと報告し、OPEC が減産を実行できなければ来年も供給過剰が続くと予測したことから、売りが優勢となった。



出所：Bloomberg

《米株式市場》

米株式市場は、トランプ氏が掲げる大幅減税や公共投資拡大などの経済対策が米景気をてこ入れするとの見方が広がり、主要株価は堅調な動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きが続き、一時前日比で 283 ドル高まで上昇し、8 月に付けた最高値を更新する動きとなった。一方、ナスダックは、序盤は堅調な動きとなったものの、その後が下落に転じ、反落となった。



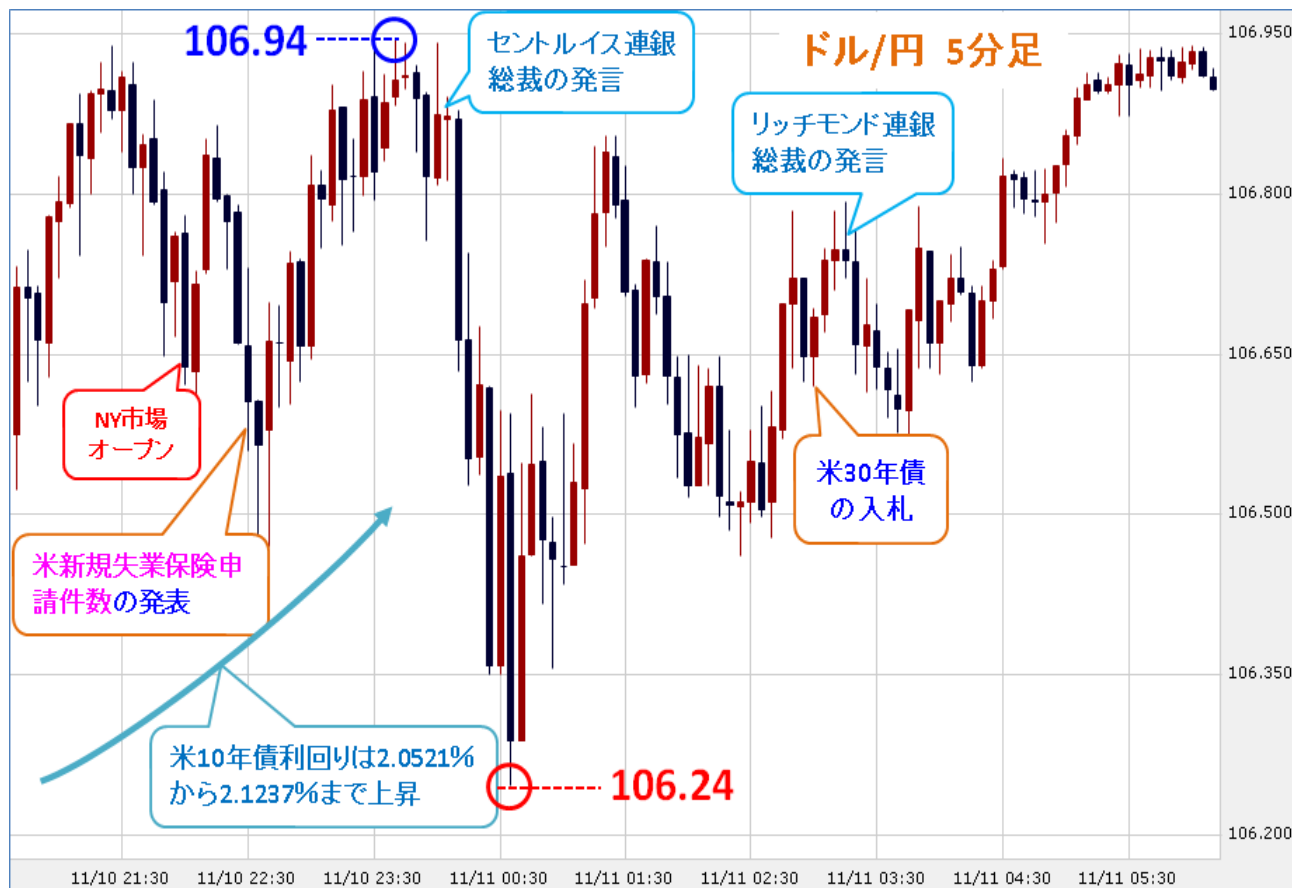
出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

## <外国為替市場>

外国為替市場は、米大統領選で勝利したトランプ氏の大規模減税を柱とした政策によって、米国の経済成長が加速するとの期待感からドル買い・円売りが進み、ドル/円は一時 106.96 まで上昇し、7 月 21 日以来の高値を付ける動きとなった。その後、利益確定などの影響で下落する場面もあったが、ドル円・クロス円は終盤に再び堅調な動きとなった。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。